



平成 29 年 4 月 20 日

各 位

上場会社名 株式会社トーエネック
代表者 代表取締役社長 社長執行役員 久米 雄二
(コード番号 1946)
問合せ先責任者 執行役員 経理部長 木村 昌彦
(TEL 052-219-1916)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 1 月 31 日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成 29 年 1 月 31 日）	百万円 204,000	百万円 5,100	百万円 5,400	百万円 3,300	円 銭 35.27
今回修正予想（B）	197,800	7,720	7,910	5,170	55.26
増減額（B－A）	△6,200	2,620	2,510	1,870	—
増減率（%）	△3.0	51.4	46.5	56.7	—
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 3 月期）	198,242	8,117	8,209	4,442	47.47

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成 29 年 1 月 31 日）	百万円 185,000	百万円 4,500	百万円 4,700	百万円 3,000	円 銭 32.06
今回修正予想（B）	180,500	6,450	6,610	4,430	47.35
増減額（B－A）	△4,500	1,950	1,910	1,430	—
増減率（%）	△2.4	43.3	40.6	47.7	—
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 3 月期）	192,927	7,394	7,484	4,077	43.57

業績予想の修正の理由

売上高につきましては、個別業績において一般得意先工事の進捗が予想を下回ったことに加え、海外連結子会社の売上高が減少したことから、前回発表予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、受注価格動向における不確実の要素や工事原価等コストの増加による利益の圧迫が懸念されておりましたが、採算管理の徹底や効率的な工事施工に努めたことなどにより、各利益ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

2. 配当予想の修正について

配当予想の修正内容

	年 間 配 当 金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成29年1月31日)	—	円 銭 —	—	円 銭 6 00	円 銭 11 00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	12 00	17 00
当 期 実 績	—	5 00	—	—	—
前 期 実 績 (平成28年3月期)	—	5 00	—	9 00	14 00

(注) なお、期末配当金については、平成29年6月開催予定の第99回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定であります。

配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を最重要政策として位置付けており、将来にわたる事業展開のための内部留保の充実などを総合的に勘案し、株主の皆さまには、連結配当性向30%を目処とする配当を通じて業績に応じた利益還元を行うことを基本としております。

このような方針のもと、当期（平成29年3月期）の配当予想につきましては、本日の業績予想の修正を踏まえ、期末配当金を前回発表予想の6円から6円引上げ、1株当たり12円に修正いたします。これにより、年間の予想配当金は、実施済の中間配当金5円と合わせ、1株当たり年17円となります。

(注) 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上